

早稲田大学大学院経済学研究科

2012年9月入学試験要項

科目等履修生入学試験（外国学生用）

第3期募集要項:2012年5月試験実施

【Global Admission Program】

＜ 受験会場案内 ＞

この第3期募集(9月入学入試)は、出願書類審査に加え、下記の会場で口頭試問を実施します。

東京・北京・上海・台北・ソウル・シンガポール・ボン・アメリカ西海岸(※)

※早稲田大学が指定する主要都市を予定。会場の詳細は対象者に直接お知らせいたします

日本国外から出願する方(国外出願者)は、上記受験会場での口頭試問により、来日せずに入学試験を受けることが可能です。なお、口頭試問会場は上記の8会場のみとなりますのでご注意ください。

※当入試要項は9月入学(第3期)試験要項です。4月入学を希望する場合は、4月入学(第1期/第2期)試験要項を確認してください。

< 目次 >

1. 募集内容.....	3
(1) 出願資格	3
(2) 試験日程	3
(3) 募集人数	3
2. 試験内容.....	4
(1) 試験日程	4
(2) 審査内容	4
(3) 注意事項	5
3. 出願手続.....	6
(1) 出願区分	6
(2) 出願方法	6
(3) 入学検定料.....	6
(4) 出願上の注意.....	7
(5) 受験票の送付.....	7
4. 出願書類.....	8
(1) 書類作成上の注意.....	8
(2) 出願書類一覧.....	8
(3) 出願書類別の注意事項	9
5. 合格者発表	11
6. 入学手続.....	12
(1) 入学手続日程.....	12
(2) 入学手続方法.....	12
(3) 入学手続書類.....	12
7. その他	13
(1) 入学金・聴講料	13
(2) 外国人留学生に関する注意事項	13

< 付録 >

特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度について	14
コンビニエンスストアでの入学検定料支払いについて	16

< 聴講科目について >

研究科の科目履修は、8 単位（講義科目）を限度とします。なお、当研究科に科目等履修生として在籍経験のあるものが、その後、当研究科に正規生として入学した場合、科目等履修生としての既得単位のうち 4 単位を限度として、申請に基づき当研究科運営委員会の承認により認定されることがあります。

なお、聴講希望科目については「聴講可能科目一覧」に掲載している科目に限られます。ただし、入学時（2012 年 9 月）に履修希望科目の担当教員変更、もしくは履修希望科目が休講・廃止科目となることがあります。履修希望科目においてこの事例に該当する場合は、科目の変更・取消をお願いすることがあります（科目を取り消す場合は検定料・聴講料は返還いたします）。その際は 2012 年度配当科目が決定次第、出願書類に記載されている連絡先に個別にご連絡します。このことをご了解いただいた上で出願してください。

< 受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合 >

身体機能の障がいや疾病等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当研究科事務所（Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-ml@list.waseda.jp）にお問い合わせください。また、不慮の事故や急な発病等が出願後に起こり、受験や就学に支障をきたす恐れがある場合にも、速やかにお知らせください。

< 個人情報の取扱について >

当学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施・合格者発表・入学手続およびこれに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行ないます。

また、上記業務の全部または一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。

1. 募集内容

(1) 出願資格

以下の①～②のいずれかに該当する者

- ①外国において通常の課程による 16 年の学校教育を修了した者、または 2012 年 9 月 20 日までに修了見込の者。
- ②外国において学校教育における 15 年の課程を修了、または 2012 年 9 月 20 日までに修了見込みの者で、当研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者。

(注) 当研究科に科目等履修生として在籍したが、その年度に単位を修得できなかった科目等履修生は、原則として翌年度は出願できません。

<出願資格に関する注意事項>

※日本の大学の学部を卒業（見込）の者または大学院修了（見込）の者は、外国学生としての出願資格はありません（海外の大学と日本の大学の学位を同時に取得する Double Degree Program も含む）。該当する方は一般入試への出願となります。当研究科のホームページより、一般入学試験要項をダウンロードしてください。

URL: <http://www.waseda-pse.jp/gse/admission/literature/#04>

※中国の大学の専科（3 年制）の卒業生には出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して 16 年の学校教育を修了した場合は出願を認めます。

※大学卒業までに 16 年を要しない国で教育を受けて大学を卒業した者、またはその他教育機関等を卒業した者は、事前に個別審査を受け、出願許可を得る必要があります。該当する方は、“学歴確認フォーム”を以下のサイトからダウンロードし、必要事項を記入のうえ、早稲田大学国際アドミッションズ・オフィスまでお問い合わせください。

【早稲田大学国際アドミッションズ・オフィス】

①学歴確認フォーム ダウンロードサイト

<http://www.waseda-iao.jp/waseda/j/admission/3/03b/3-2-1.html>

②問い合わせ先メールアドレス

iao-daigakuin@list.waseda.jp

(2) 試験日程

	手続内容	日程	備考
1	出願期間	2012 年 3 月 1 日～3 月 12 日	
2	検定料振込期間	2012 年 2 月 23 日～3 月 12 日	
3	受験票発送予定日	2012 年 4 月 13 日	
4	口頭試問時間割発表日	2012 年 4 月 27 日	当研究科 HP および掲示板で発表します。
5	選考期間（口頭試問）	2012 年 5 月 19 日～5 月 27 日	期間内に口頭試問を 1 回実施します。
6	合格者発表日	2012 年 5 月 31 日	当研究科 HP および掲示板で発表します。

(3) 募集人数

若干名

2. 試験内容

(1) 試験日程

審査内容	試験日程	備考
書類審査	—	出願書類をもとに審査します。
口頭試問	2012年5月19日～5月27日	面接試験を実施します。受験生ごとに、口頭試問日時・会場を指定します。 ※各回20分を予定しています（詳細は「(2) 審査内容」参照）。

(2) 審査内容

出願者全員に下記①書類審査および②口頭試問を行います。

① 書類審査

提出された出願書類をもとに審査します。出願時に、以下の所定要件を満たした語学能力証明書のうち、いずれか1点を提出してください。ただし、英語での科目履修を希望する者のうち、母国語が英語である者および、英語圏の高等教育機関（大学以上）において学位を取得した者は語学能力証明書の提出は不要です。

希望言語	必要な語学能力証明書
日本語での科目履修 (日本語プログラム) を希望する場合	日本語能力試験1級またはN1の「合否結果通知書」のコピー、 または日本留学試験260点以上の「成績通知書」のコピー
英語での科目履修 (英語プログラム) を希望する場合	TOEFL/TOEIC/IELTSいずれか1点の、所定基準(下記参照)を満たすスコアカードのコピー ※ただし、英語での科目履修を希望する者のうち、母国語が英語である者および、英語圏の高等教育機関（大学以上）において学位を取得した者は提出不要。

<語学要件所定基準表>

検定試験種別	所定基準
TOEFL	iBT: 79点以上、PBT: 550点以上、CBT: 213以上のいずれか1点
TOEIC	730点以上
IELTS	6.0以上
日本語能力試験	1級(またはN1)合格
日本留学試験	「日本語」科目の合計点(「記述」を除く)が260点以上

※TOEFL/TOEIC/IELTSは、出願期間の最終日より遡って2年以内に受験したもののみ有効とする。

※日本語能力試験および日本留学試験については、有効期限を定めない。

②口頭試問

- ・全志願者に対し、面接試験を行います。
- ・下記の口頭試問会場のうち、東京会場では対面での面接、それ以外の会場ではテレビ会議システムを利用した遠隔面接を行います。
- ・口頭試問日時・会場は受験票にて通知します。面接時間は20分を予定しています。

口頭試問会場

現在予定されている面接予定地は以下のとおりです。志願票の「口頭試問希望会場」欄において、希望する口頭試問会場を一つ選択してください。出願後、本人の事情により口頭試問会場を変更することは一切認めません。また、当研究科の事情により、やむを得ず会場を変更する場合がありますことを予めご了承ください。

なお、口頭試問会場の変更に伴う受験生の不便・費用その他の個人的損害については、当研究科では何ら責任を負いません。

【口頭試問予定地】

■東京（早稲田大学早稲田キャンパス）	■シンガポール（早稲田大学シンガポールオフィス）
■北京（早稲田大学北京オフィス）	■ソウル（会場未定）
■上海（早稲田大学上海オフィス）	■ボン（早稲田大学ヨーロッパセンター）
■台北（早稲田大学台北オフィス）	■アメリカ西海岸（※）

※早稲田大学が指定する主要都市を予定。会場の詳細は対象者に直接お知らせいたします。

（3）注意事項

- ・口頭試問時は、日本語での科目履修を希望する者は日本語で、英語での科目履修を希望する者は英語で回答してください。
- ・受験時の交通・宿泊費については各自で手配してください。
- ・口頭試問の日時は受験生ごとに特定の時間を指定します。
- ・一度提出した出願書類および入学検定料は原則として返還できません。ただし、以下のケースに該当する場合には、入学検定料に限り返還いたします。該当する方は当研究科事務所（Tel: 03-3208-8560）までご連絡ください。
 - 1) 検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった
 - 2) 出願資格を満たさなかった、または、出願締切後に出願書類を提出した
- ・次のことをすると不正行為となることがあります。
 - カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験生を利するような行為をすること。
 - 試験時間中に携帯電話を身に付けること。
 - 試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - 試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
 - 志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- ・不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。
 - 監督員が注意をする、または事情を聴くこと。
 - 別室での受験を求めること。
- ・また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
 - それ以降の受験および当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
 - 当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。
- ・早稲田大学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。
 - 受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

 - ①生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行ないません。
 - ②試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。
 - ③机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
 - ④他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。
 - 不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

【受験生の皆さんへお願い】

- ①万全の体調で試験に臨めるよう、普段から手洗いやうがいを行行し、ご自身の健康には十分留意してください。
- ②入学試験会場でのインフルエンザ等感染症への感染を防ぐため、必要に応じて各自でマスクを用意してください。
- ③咳・くしゃみが出る方はマスクを着用する、咳エチケットを守るなど、周囲の方への感染防止にご配慮ください。

3. 出願手続

(1) 出願区分

	国内出願	国外出願
対象	出願時に日本国内に居住する者	出願時に日本国外に居住する者
資格確認	志願票に記載された「現住所」から判断する。	

(2) 出願方法

①出願期間： 2012年3月1日～3月12日

※締切日消印有効（ただし、国外からの郵送の場合は締切日必着）。

②出願方法： 国内出願の場合は、市販の封筒（角型2号サイズ）に出願書類一式を封入し、所定の「出願書類提出用宛名ラベル」を封筒の宛名面に貼付の上、必ず[簡易書留郵便]にて送付してください。なお、出願締切日直前に送付する場合は、「簡易書留・速達便」で送付してください。

国外出願の場合は、「国際スピード郵便（EMS）」等で送付してください。

(3) 入学検定料

①納入期間： 2012年2月23日～3月12日

②納入金額： 25,000円

③納入方法： 入学検定料の納入は、出願前に必ず行なってください。入学検定料を納入していない場合、出願は受け付けません。

ただし、次の場合、「入学検定料」は免除します。

1. 当学大学院正規学生であった者が引き続き科目等履修生として入学を志願する場合。
2. 1により、科目等履修生となった者が、次年度以降も引き続き科目等履修生として入学を志願する場合。
3. 1によらない科目等履修生が、引き続き科目等履修生として入学を志願する場合（ただし、2年間に限ります）。
4. 2012年9月入学者を対象とした当研究科入学試験を受験した者。
5. [特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度]に該当する場合（詳細は14ページ参照）。

A. 日本国内から納入する場合

- ・ 入学検定料は、16ページ記載の「コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法」に従い、所定のコンビニエンスストア店頭にある情報端末で支払手続を行ってください。支払終了後、「入学検定料取扱明細兼受領書」の収納証明書を切り取って志願票の所定欄に貼付し、出願書類とともに提出してください。
- ・ 検定料納入期間は上記記載の期間内のみです。それ以外の期間での支払いはできません。
- ・ 支払は、土・日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です。ただし、納入期間の開始日は10時から、納入期間最終日のWebサイトでの申込みは23時まで、情報端末での支払手続は23時30分までの利用となります。
- ・ コンビニエンスストアでの支払に際しては、家族・知人が代理で手続する場合でも、必ず情報端末に志願者本人の情報を入力するようにしてください。
- ・ 検定料支払は原則としてコンビニエンスストアでの支払のみを受け付けますが、お住まいの地域に所定のコンビニエンスストアがないなどの理由により支払が困難である場合には、事前に当研究科事務所（Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-ml@list.waseda.jp）までご連絡ください。

B. 日本国外から納入をする場合（外国送金による納入）

下記の要領に従い、金融機関より外国送金してください。その際、銀行所定の外国送金申請書のコピーを出願書類に同封してください。

<外国送金要領>

送金種類	電信送金 (Telegraphic Transfer)
支払方法	通知払 (Advise and Pay)
振込銀行手数料	依頼人負担 (Payer's Responsibility)
円為替手数料	受取人負担 (Payee's Account)
送金額	27,500 円 (検定料+円為替手数料 2,500 円) ※現地金融機関において別途手数料が必要となる場合、この金額とは別に窓口で 手続時にお支払いください。
送金目的	入学検定料 (Screening Fee)
送金先銀行名	三菱東京 UFJ 銀行 (The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd.)
支店名	江戸川橋支店 (Edogawabashi Branch)
口座番号	0035967FHF ※口座番号欄には数字 7 文字とアルファベット 3 文字を記入してください。
受取人	早稲田大学 (Waseda University)
銀行住所	〒112-0014 東京都文京区関口 1-48-13 (1-48-13, Sekiguchi Bunkyo-ku Tokyo 1120014, Japan)
スウィフトコード	BOTKJPJT
備考	必要連絡事項 (Message to Payee, if any) には受験者本人の氏名 (Applicant's name) の前に "32GSE" を必ず記入してください。

(4) 出願上の注意

- ・外国学生の出願書類発送先は、当研究科ではなく国際アドミッションズ・オフィスです。国内出願の方は必ず所定の出願書類提出用ラベルを使用して送付してください。国外出願の方は、出願書類提出用ラベルの住所を国際宅配業者 (EMS 等) のラベルに転記のうえ、送付してください。
- ・出願書類の提出方法は郵送のみです。直接持参は一切認めません。
- ・国内出願は、出願締切日の消印の付いた願書まで受け付けます (締切日消印有効)。国外出願は、出願締切日までに当研究科に到着した願書のみ受け付けます (締切日必着)。国や地域によっては配達に時間を要するところがありますので、時間に余裕を持って送付するようにしてください。
- ・出願書類の到着の有無に関する問い合わせにはお答えできません。書類到着の確認は、郵便局の追跡サービス (国外出願の場合は EMS 等の追跡サービス等) を利用のうえ、確認を行ってください。
- ・国内出願者で、出願時に入学時以降まで有効な在留資格を有していても、個々の事情により、入学後の在留資格の更新・変更が許可されない場合があります (現在保持している在留資格の根拠となる活動を、正当な理由なく継続して 3 ヶ月以上行っていない場合など)。入学後の在留資格更新・変更の取得については、当学は一切保証できません。必ず入国管理局に確認し、各自の責任において出願してください。
- ・出願書類に不備や不足書類があった場合は、出願を受け付けないことがあります。必要書類が揃っているか十分に確認の上、出願をしてください。また当研究科から連絡があった時はすみやかにその指示に従ってください。
- ・提出された書類の内容に虚偽があった場合、また偽造が発見された場合には、入学を取り消します。
- ・一度提出した書類・資料の返還は原則として行いません。ただし、再発行が不可能な書類に限り書類の返還を行います。希望する場合は必ず「提出書類返還依頼書」を記入し、出願書類に同封してください。「提出書類返還依頼書」が同封されていない場合は、書類の返還は一切行いません。
- ・出願後に志願票に書かれた住所・電話番号・Eメールアドレス等を変更した場合は、速やかに当研究科事務所に連絡をしてください。志願票に書かれた情報を変更したことが原因で当学からの連絡が届かなかったとしても、当学は一切の責任を負いません。

(5) 受験票の送付

出願受付後、出願が受理された志願者に対し、志願票に記載された住所宛に受験票等を送付します。試験実施日の 7 日前になっても受験票が届かない場合は、直ちに当研究科事務所 (Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-ml@list.waseda.jp) までお問い合わせください。受験票は、入学後学生証の交付時に必要となりますので、大切に保管してください。

4. 出願書類

(1) 書類作成上の注意

- ・[所定用紙]フォーマットは当研究科のホームページから「科目等履修生（外国学生用）」用のフォーマットをダウンロードしてください。(A4 サイズの用紙に印刷してください)。
<http://www.waseda-pse.jp/gse/admission/literature/>
- ・出願書類は、日本語での科目履修を希望する場合は全て日本語で、英語での科目履修を希望する場合は全て英語で作成してください。証明書を日本語または英語で発行できない場合は、自分で日本語または英語の翻訳文を作成し、大使館・公証所等による翻訳文が正しいことを証明する公証書を添付のうえ、書類を提出してください。
- ・出願書類の作成にあたっては、黒のボールペンを使用し、文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。
- ・所定用紙の※印のある欄には記入しないでください。
- ・改姓のため、証明書等に記載されている氏名が異なる場合は、適宜、戸籍抄本等を添付してください。
- ・出願書類は出願者によって一部異なります。(2) 出願書類一覧で必要な提出書類を確認してください。

(2) 出願書類一覧

	提出物	対象者	備考
A	入学志願票	全員	[所定用紙] 「入学検定料取扱明細兼受領書」の収納証明書を志願票の所定欄に貼付。
B	外国学生質問票	全員	[所定用紙]
C	卒業(修了)証明書/ 学位証明書	全員	原本
D	成績証明書	全員	原本
E	調査票	全員	[所定用紙]
F	カラー写真	全員	1 枚
G	TOEFL/TOEIC/IELTS/日本語能力試験/ 日本留学試験 いずれか1点の 語学能力証明書 (コピー)	全員	①日本語での科目履修を希望する場合 日本語能力試験1級またはN1の「合否結果通知書」のコピー、または日本留学試験260点以上の「成績通知書」のコピー ②英語での科目履修を希望する場合 TOEFL/TOEIC/IELTSのうちいずれか1点の、所定基準を満たすスコアカードのコピー ※ただし、母国語が英語である者および、英語圏の高等教育機関(大学以上)において学位を取得した者は提出不要。
H	経費負担計画書	全員	[所定用紙]
I	パスポートのコピー	全員	①顔写真掲載ページ ②在留資格掲載ページ(在留資格を取得している場合)
J	提出書類返還依頼書	該当者のみ	[所定用紙]
K	出願書類提出用ラベル	全員	[所定用紙]
L	提出書類チェックリスト	全員	[所定用紙]

(3) 出願書類別の注意事項

A：入学志願票[所定用紙]（「第3期専用」を使用すること）

- ・出願者情報は、記入例に従って記入してください。記入は自筆・タイピングどちらでも可とします。
- ・国外出願の場合、「現住所」「本国の住所」欄は英文で記入してください。
- ・「希望プログラム」欄は、いずれか1つをチェックしてください。
- ・「口頭試問希望会場」欄は、希望する会場を1つチェックしてください。
- ・「聴講希望科目」欄は、「聴講可能科目一覧」に掲載している科目より、4科目(8単位)を上限に選択し、希望する科目名、単位数、学期、担当教員を記入してください。
- ・「入学検定料取扱明細兼受領書」の「収納証明書」は、検定料支払後、志願票の所定欄に貼付し提出してください（コンビニエンスストアでの検定料支払いを行った場合のみ。外国送金による検定料支払いを行った場合は不要です）。

B：外国学生質問票[所定用紙]

- ・学歴欄は、通学した全ての教育機関（小学校、語学学校等を含む）について、年代順に記入してください。
- ・所定欄に、「F. カラー写真」と同じ写真を貼付してください。

C：卒業（修了）証明書／学位証明書

- ・必ず原本を提出してください(コピーは不可)。
- ・証明書は日本語または英語で書かれたものを提出してください。日本語または英語で発行できない場合は、翻訳文を作成し、翻訳文の内容が正しいことを証明する公証書(原本)とあわせて提出してください。
- ・卒業(修了)見込の場合は、卒業(修了)見込証明書を提出し、合格後、志望する研究科への入学手続を行う際に卒業(修了)証明書を必ず提出してください。
- ・大学卒業後、大学院に進学して修了した場合は、大学と大学院の証明書の両方を提出してください。
- ・中国の大学を卒業し、学位を取得した学生は学位証明書と卒業証明書の両方を提出してください(中国の大学を卒業して学位が取得できなかった場合でも、通常の課程による16年の学校教育を修了していれば出願資格はあります)。

D：成績証明書

- ・必ず証明書の原本を提出してください(コピーは不可)。
- ・証明書は日本語または英語で書かれたものを提出してください。日本語または英語で発行できない場合は、翻訳文を作成し、翻訳文の内容が正しいことを証明する公証書(原本)とあわせて提出してください。
- ・成績証明書は、大学学部以上の全学期の成績が記載されたものを提出してください。大学卒業後、大学院に進学して修了した場合は、学部・修士課程両方の成績証明書を提出してください。
- ・休学・兵役等の期間があった場合は、その旨を証明する大学または公的機関発行の証明書を提出してください。
- ・編入している者は編入前の学部の成績証明書も提出してください。
- ・飛び級または繰り上げ卒業により、飛び級した学年、理由などが成績証明書に記載されていない場合は、それを証明する大学作成の書類を別途提出してください。

※卒業（修了）見込者の場合、入学時に最新の成績証明書の提出が必要となります。

E：調査票[所定用紙]

- ・研究経歴、志望動機および入学後の目的について記入してください。記入は自筆・タイピングどちらでも可とします。

F：カラー写真

- ・写真は、タテ4cm×ヨコ3cm(枠無し)上半身、正面、無帽、無背景で、出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真とします(入学手続時に同一の写真が別途2枚必要となりますので、提出できるようにしておいてください)。また、眼鏡の有無、髪型等、試験場において間違われるような写真は不可とします。写真は、裏面に氏名をボールペンで記入し、志願票にクリップで留めてください。

G : TOEFL/TOEIC/IELTS/日本語能力試験/日本留学試験いずれか1点の語学能力証明書(コピー)

①日本語での科目履修を希望する場合

日本語能力試験1級またはN1の「合否結果通知書」のコピー、または日本留学試験260点以上の「成績通知書」のコピー

②英語での科目履修を希望する場合

TOEFL/TOEIC/IELTSのうちいずれか1点の、所定基準(下記参照)を満たすスコアカードのコピー

※ただし、母国語が英語である者および、英語圏の高等教育機関(大学以上)において学位を取得した者は提出不要。

<語学要件所定基準表>

検定試験種別	所定基準
TOEFL	iBT: 79点以上、PBT:550点以上、CBT: 213以上のいずれか1点
TOEIC	730点以上
IELTS	6.0以上
日本語能力試験	1級(またはN1)合格
日本留学試験	「日本語」科目の合計点(「記述」を除く)が260点以上

※TOEFL/TOEIC/IELTSは、出願期間の最終日より遡って2年以内に受験したものに限り有効とする。

※日本語能力試験および日本留学試験については、有効期限を定めない。

H : 経費負担計画書[所定用紙]

- ・所定の用紙に、当学への留学に必要な経費(1年間の学費及び生活費)をどのように負担するのかについて、日本語または英語で記入してください。※志願者本人の署名を忘れないようにしてください。
- ・経費負担計画書の「政府またはその他財団(Government/sponsoring agency)」の欄に記入された方は、給付金額および給付期間を明示した奨学金の給付に関する証明書を提出してください。

I : パスポートのコピー

- ・写真掲載ページと在留資格掲載ページのコピーを提出してください(有効期限に注意をしてください)。在留資格を所持していない場合は、写真掲載ページのみ提出してください。

J : 提出書類返還依頼書[所定用紙]

- ・再発行が不可能なものに限り、書類を返還いたします。「提出書類返還依頼書」に返還を希望する書類とその理由を明記して、他の出願書類と同封してください。当研究科が再発行不可能だと判断したもののみ、返還いたします(返還書類の到着には1~2か月かかりますので、予めご了承ください)。なお「公証書」、「成績証明書」、「語学能力証明書」に関しては、一切、返還を行いません。

K : 出願書類提出用ラベル[所定用紙]

- ・国内出願の方は、所定用紙「出願書類提出用ラベル」を封筒に貼り付けたうえで、出願書類一式を国際アドミッションズ・オフィスへ「簡易書留便」で郵送してください。国外出願の方は、ラベルに記載された住所を国際宅配業者(EMS等)のラベル等に転記のうえ郵送してください。

L : 提出書類チェックリスト[所定用紙]

- ・チェックリストに記されている書類が全て揃っているかを確認し、出願書類とともに同封してください。なお、不備書類がある志願者は、不備書類リストに書類名および提出遅延の理由を記載してください。

5. 合格者発表

合格者発表日：2012年5月31日

合格者発表は掲示および当研究科ホームページにおいて行ないます。電話による可否に関するお問い合わせには応じることができません。

【掲示による合格者発表場所】

早稲田キャンパス9号館前 当研究科掲示板

【ホームページ掲載先】

当研究科ホームページ (<http://www.waseda-pse.jp/gse/>) に掲載します。

最終合格者には、志願票に記載された住所宛に入学手続書類一式を郵送します。合格者発表日から5日経っても書類が届かない場合、直ちに当研究科事務所 (Tel: 03-3208-8560、E-mail: gse-m1@list.waseda.jp) までお問い合わせください。

6. 入学手続

(1) 入学手続日程

入学手続期間：2012年6月1日～6月29日

(2) 入学手続方法

入学手続が完了するには、「登録料・学費等の振込」および「入学手続書類の提出」が必要です。

【入学手続書類提出方法】

①郵送で提出する場合

登録料・学費等を振込後、書留郵便にて、当研究科事務所宛に6月29日（締切日必着）までに入学手続書類を送付してください。

②事務所窓口で直接提出する場合

登録料・学費等を振込後、上記期間内に、当研究科事務所にて受験票を提示の上、入学手続書類を提出してください。

(3) 入学手続書類

①誓約書・保証書

②個人情報の取扱いに関する同意書

③住民票（外国籍で国外出願の方は、登録原票記載事項証明書）

④卒業（修了）証明書・成績証明書（※出願時に「卒業見込」であった者のみ）

⑤入学手続用紙

⑥学生証用写真カード

⑦学生カード（2枚）

⑧学費等振込証明書（コピー）

⑨在留資格認定証明書申請書類※（外国籍の方のうち、国外出願者のみ）

⑩その他

※在留資格認定証明書申請について

当学へ入学を許可された外国学生は、在留資格「留学」を取得することができます。日本に入学するためには、まず日本国内の法務省入国管理局に「在留資格認定証明書」を申請する必要があります。当学では入学手続を完了した国外出願の外国人学生に限り、本人に代わって入国管理局に「在留資格認定証明書」の代理申請を行います。代理申請後、「在留資格認定証明書」が入国管理局より当学に交付されましたら、当学から申請者に郵送いたします。「在留資格認定証明書」を受け取った後は、パスポートとともに日本大使館、領事館で「留学」ビザ（査証）を申請してください。「在留資格認定証明書」の交付には1～2ヶ月の時間を要しますので、入学手続時に、必要書類を当研究科まで送付してください。必要書類は合格者に送付する「入学手続の手引き」をご参照ください。

なお、外国人留学生の科目等履修生が在留資格「留学」を取得するためには、年間を通じて1週間に10時間以上（専門授業科目と日本語科目等をあわせて7科目以上）の科目履修が必要となります。入学後、当研究科の聴講科目以外に、日本語教育研究センターでの日本語科目の登録および日本語科目聴講料の支払いが必要となりますので注意してください。

7. その他

(1) 入学金・聴講料

・入学金：50,000円

ただし、次の場合は入学金を免除します。

- ①本大学の正規学生であった者が科目等履修生として入学する場合
- ②本大学の大学院の正規学生が引き続き科目等履修生となる場合を除き、科目等履修生が、引き続き科目等履修生となる場合（初めて科目等履修生として入学した年の翌年から2年間限り）

・聴講料：1単位につき32,700円

<ご参考>

	2単位	4単位	6単位	8単位
入学金	50,000円	50,000円	50,000円	50,000円
聴講料	65,400円	130,800円	196,200円	261,600円
計	115,400円	180,800円	246,200円	311,600円

一度提出した入学書類および納入した入学金、聴講料は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合には、聴講料（入学時）のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については合格者に送付される「入学手続の手引き」にて参照してください。

(2) 外国人留学生に関する注意事項

- ①外国人留学生は、在留資格上の制約により科目等履修生として在留できる期間は1年間となります。ただし、9月入学者の場合、当研究科への在学期間は半年間となりますので、半年後には在留資格（「留学」の場合）は失効となり、帰国または在留資格の変更が必要です。なお、2013年4月以降も引き続き科目等履修生として科目聴講を希望する場合は、再度、2013年4月入学のための入学試験を受験し、合格することが必要です。
- ②外国人留学生の科目等履修生が在留資格「留学」を取得するためには、年間を通じて1週間に10時間以上（専門授業科目と日本語科目等をあわせて7科目以上）の科目履修が必要となります。当研究科の聴講科目以外に、日本語教育研究センターでの日本語科目の登録および日本語科目聴講料の支払いが必要となりますので注意してください。日本語科目の登録方法等の詳細は合格者に送付される「入学手続の手引き」を参照してください。

[特定国からの志願者に対する検定料免除措置制度]

1. 概要

当学学部または研究科への入学を希望する出願者が、当学が指定する国に居住しかつ国籍を有する場合、本人からの申請に応じて検定料を免除します。

2. 対象者

次の条件を全て満たす場合。

- 1) OECD/DAC が発行する ODA 受給国リストに掲載される「Least Developed Countries」 「Other Low Income Countries」の認定国に居住し、かつ該当国の国籍を有する方。ただし、居住国と国籍は同一の国である必要はありません。
 - * 「ODA 受給国リスト (2008～2010 年版)」参照。
 - * 日本国内からの出願は対象外とします。
- 2) 重国籍の場合は、いずれの国籍も前項の国に該当していることが必要です。

3. 手続

当学学部または研究科を志願する際、出願書類として提出をもとめている検定料振込証明書 (海外送金依頼書のコピー) の代わりに以下の書類を同封して申請してください。事後の申請はいかなる理由でも受け付けません。

- 1) 検定料免除措置申請書 (p. 15 の所定様式)
- 2) パスポートのコピー (本人に関する記載事項の全ての欄)

* 本免除申請をする場合は、検定料を支払う必要はありません。なお、本免除申請を行う前に支払ってしまった場合には、検定料の返還は行いません。

* 万が一、申請者が本免除措置の対象とならない場合や、虚偽の申請があった場合は、その事実が判明した時点で出願自体を取り消すことがあります。

[ODA 受給国リスト (2008～2010 年版)]

○最貧国 (Least Developed Countries) *49 カ国 (49countries)

アフガニスタン、アンゴラ、バングラデシュ、ベニン、ブータン、ブルキナファソ、ブルンジ、カンボジア、中央アフリカ、チャド、コモロ、コンゴ、ジブチ、赤道ギニア、エリトリア、エチオピア、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ハイチ、キリバス、ラオス、レソト、リベリア、マダガスカル、マラウイ、モルディブ、マリ、モーリタニア、モザンビーク、ミャンマー、ネパール、ニジェール、ルワンダ、サモア、サントメ・プリンシペ、セネガル、シエラレオネ、ソロモン諸島、ソマリア、スーダン、タンザニア、東ティモール、トーゴ、ツバル、ウガンダ、バヌアツ、イエメン、ザンビア

○低所得国 (Other Low Income Countries) *12 カ国 (12 countries)

コートジボアール、ガーナ、ケニア、朝鮮民主主義人民共和国、キルギス、ナイジェリア、パキスタン、パプアニューギニア、タジキスタン、ウズベキスタン、ベトナム、ジンバブエ

2012年度 早稲田大学検定料免除措置申請書
Application Form for Screening Fee Waiver, 2012
Waseda University

申請日： 年 月 日
 Date of Application: Year Month Date

早稲田大学の検定料免除を希望する場合は、本様式を作成し、他の書類と一緒に提出してください。また、本申請をする場合、所定の検定料の支払は不要です。万が一、支払った場合でも、返金は出来ませんので注意してください。

If you would like to apply for a screening fee waiver, please submit this application form with the other documents. If you apply for a screening fee waiver, you are not required to pay the screening fee. Please note that you will not be reimbursed under any circumstances once the payment of screening fee has been made.

出願学部・研究科：
 Name of the Undergraduate School/ Graduate School which you are applying for.

出願者氏名：
 Applicant's Name 姓(Family), 名(Given & Middle)

国 籍 1：
 Nationality 1

国 籍 2：
 Nationality 2 (for applicants with dual nationality)

現 住 所：
 Current Address

該当国/Eligible Countries *ODA 受給国 (61 recipient countries of ODA, listed below as in 2008-2010)

[Least Developed Countries]

Afghanistan, Angola, Bangladesh, Benin, Bhutan, Burkina Faso, Burundi, Cambodia, Central African Rep., Chad, Comoros, Congo, Dem. Rep., Djibouti, Equatorial Guinea, Eritrea, Ethiopia, Gambia, Guinea, Guinea-Bissau, Haiti, Kiribati, Laos, Lesotho, Liberia, Madagascar, Malawi, Maldives, Mali, Mauritania, Mozambique, Myanmar, Nepal, Niger, Rwanda, Samoa, Sao Tome and Principe, Senegal, Sierra Leone, Solomon Island, Somalia, Sudan, Tanzania, Timor-Leste, Togo, Tuvalu, Uganda, Vanuatu, Yemen, Zambia

[Other Low Income Countries]

Cote d'Ivoire, Ghana, Kenya, Korea, Dem. Rep., Kyrgyz Rep., Nigeria, Pakistan, Papua New Guinea, Tajikistan, Uzbekistan, Viet Nam, Zimbabwe

早稲田大学 コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「サークルK」「サンクス」「ローソン」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

1 Web申込み

携帯かパソコンで事前申込み
<http://e-shiharai.net/>
 携帯サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

大学HPからもアクセスできます！

2 店頭で払込

画面の指示に従って必要事項を入力し、番号を取得 ※番号名はコンビニによって異なります。

セブン-イレブン	サークルK・サンクス	ローソン	ファミリーマート
【払込票番号(13ケタ)】	【オンライン決済番号(11ケタ)】	【お客様番号(11ケタ)】と【確認番号(4ケタ)】	【お客様番号(11ケタ)】と【確認番号(4ケタ)】

セブン-イレブンの場合

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。

※プリントしなかった場合は、番号を伝えるだけでOKです

サークルK・サンクスの場合

●レジにて
「オンライン決済」と店員に伝え、【オンライン決済番号】をお伝えください。

ローソンの場合

店頭端末 Loppiへ

各種代金・料金お支払い
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】、【確認番号】を入力します。

ファミリーマートの場合

店頭端末 Famポートへ

代金支払い
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】、【確認番号】を入力します。

※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

●レジにて代金をお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

●端末機より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジにてお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

3 出願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。

●セブン-イレブン
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「チケット等払込受領証」は保管。

●サークルK・サンクス
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「オンライン決済領収書」は保管。

●ローソン
●ファミリーマート
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「取扱明細書(お客様控え)」は保管。

切り取った「収納証明書」を入学志願票の所定の欄に貼付。

※コンビニでお支払いされた場合、「取扱銀行収納印」は不要です。

*「収納証明書」を掲付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを発色させる場合があります」と記載されている欄はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く発色する恐れがあります。

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日のシステム対応は23:30まで、「Webサイトでの申込み」は23:00までとなりますので、余裕をもってお支払いください。
- 一度お支払いされた入学検定料は、店頭では一切返金できませんのでご注意ください。

「コンビニでの検定料納入」についてのお問い合わせは
 ※コンビニ店頭ではお答えできません

ユーザーサービスサポートセンター <http://e-shiharai.net/info/>

早稲田大学大学院 経済学研究科

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1

Tel. 03-3203-8560 Fax. 03-3204-8957

E-mail. gse-ml@list.waseda.jp